

林業普及現地情報
2025-15号（通算547号）
令和7年12月16日
盛岡広域振興局林務部
記述者 加美章人

盛岡地区林業お仕事勉強会の開催について

1 はじめに

盛岡広域振興局林務部では、管内の林業労働力不足を解消するため、将来の林業を担う学生を対象に林業・木材産業のPRを行い、新規就業者を確保する取組として、管内の小中高生を対象とし、林業の各種お仕事紹介とセーザイゲームを通した製材業の疑似体験をすることで林業・木材産業への理解醸成を図るため「盛岡地区林業お仕事勉強会」（以下「勉強会」とする）を開催したので紹介します。

2 第1回 盛岡農業高校

第1回目は、8月29日に盛岡市と共に岩手県立盛岡農業高等学校の1、2年生総勢35名を対象に開催しました。

岩手県木材青壮年協議会（以下「木青」とする）、林業技術センターに講師の派遣をいただき、林業のお仕事、いわて林業アカデミー、岩手県の林業職員についての紹介を行いました。

その後1年生を対象にセーザイゲームを行い、午後からは1年生の班と2年生の班に分かれ、実際の製材工場（（有）二和木材滝沢工場）の見学と大型木造施設（道の駅もりおか渋民）の見学を行いました。



セーザイゲームの様子

3 第2回 徳田小学校

第2回目は、9月25日に矢巾町立徳田小学校で4年生25名を対象に、動画による林業のお仕事紹介と、木青から講師の派遣をいただき、セーザイゲームで製材所の疑似体験をしていただきました。

4 第3回 江刈中学校

第3回目は、11月18日に葛巻町と共に葛巻町立江刈中学校の全校生徒24名を対象に開催しました。

葛巻町森林組合及び木青から講師の派遣をいただき、林業のお仕事紹介を行った後、セーザイゲームを行い、午後から（株）くずまき工房の製材所、集成材工場及び大型木造施設（くずま～る）の見学を行いました。

5 終わりに

今回の取組を通じ、セーザイゲームを活用した小中学生への林業PR効果を改めて感じたところです。アンケートや感想の中に「家で家族とやりたい」「セーザイゲームを通して林業の難しさと共におもしろさも感じた」との意見がありました。今後も取組を継続することで、木育の推進と担い手確保に向けて取り組んでいきます。



（株）くずまき工房 集成材工場